

平成29年度 八千代市焼却施設の維持管理記録

1. 処分した廃棄物の各月ごとの種類及び数量

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
種 類		一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物
1号炉	数 量(トン)	1,503.93	548.04	1,391.83	1,529.96	238.62	1,416.92						
	運転時間(h)	720	240	720	744	116	720						
	稼働日数(日)	30	10	30	31	6	30						
	燃烧ガス温度(°C) 常時測定平均値	920	917	925	923	921	921						
	集じん器流入ガス温度(°C) 常時測定平均値	185	185	185	185	185	185						
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	11.9	28.1	8.4	13.7	11.7	12.5						
2号炉	数 量(トン)	0.00	1,177.36	1,499.01	97.88	1,455.10	1,383.57						
	運転時間(h)	0	530	715	51	696	690						
	稼働日数(日)	0	23	30	3	30	29						
	燃烧ガス温度(°C) 常時測定平均値	-	934	937	947	938	942						
	集じん器流入ガス温度(°C) 常時測定平均値	-	185	185	185	185	185						
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	-	7.9	10.2	13.3	6.1	8.4						
3号炉	数 量(トン)	2,729.37	2,654.42	897.37	2,651.94	2,235.92	1,396.76						
	運転時間(h)	720	744	284	744	645	382						
	稼働日数(日)	30	31	13	31	28	17						
	燃烧ガス温度(°C) 常時測定平均値	949	943	944	937	937	939						
	集じん器流入ガス温度(°C) 常時測定平均値	172	175	171	175	178	172						
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	3.3	4.6	5.5	6.9	6.8	6.2						

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰(ばいじん)の除去

冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰は、コンベアで排出し、随時除去されている。

2-1. 1・2号炉から灰処理設備への運搬数量等

1・2号炉から除去された飛灰は、ダストバンカに貯留された後に、粉体運搬車両で3号炉に併設されている灰処理設備へと運搬される。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
数量(トン)	109.0	119.5	178.57	100.83	103.33	171.37						
回数	60	64	90	64	64	89						

2-2. 灰処理設備から最終処分場への運搬数量等

3号炉から除去された飛灰はコンベアにて灰処理設備へ搬送され、1・2号炉から運搬された飛灰と一緒に熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い最終処分場へダンプ車両で運搬し埋立処分される。また、灰処理設備で処理された飛灰の一部は、外部へ搬出し、資源化している。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最終処分場への運搬数量(トン)	254.48	278.85	259.87	231.09	235.04	217.42						
埋立回数	67	73	69	61	62	55						
外部搬出数量(トン)	0	0	0	0	0	0						
搬出回数	0	0	0	0	0	0						

3. 排ガス測定結果

大気汚染防止法により各焼却炉の排ガス測定を行っている。(採取場所:各煙突)

施設	項目	単位	結果					基準	
			6月13日	9月13日	11月	1月			
1号炉	採取日		6月13日	9月13日	11月	1月		-	
	報告日		6月23日	9月27日				-	
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	29,600	28,200				-	
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.003				0.15	
	硫酸化物	Nm ³ /h	<0.03	<0.03				-	
	硫酸化物基準	Nm ³ /h	44.33	44.01				-	
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	42	84				250	
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	11	51				700	
2号炉	採取日		6月6日	8月8日	11月	2月		-	
	報告日		6月21日	8月28日				-	
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	28,400	31,200				-	
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002				0.15	
	硫酸化物	Nm ³ /h	<0.03	<0.03				-	
	硫酸化物基準	Nm ³ /h	47.49	45.78				-	
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	57	61				250	
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	87	13				700	
3号炉	採取日		5月30日	7月5日	9月26日	11月	12月	2月	-
	報告日		6月10日	7月18日	10月6日				-
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	69,800	76,900	68,900				-
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.003	<0.003	<0.003				0.04
	硫酸化物	Nm ³ /h	<0.07	<0.08	<0.07				-
	硫酸化物基準	Nm ³ /h	63.35	67.42	62.59				-
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	50	53	49				250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	19	12	8				700

4. ダイオキシン測定結果

ダイオキシン類対策特別措置法により各焼却炉の排ガスおよび灰類の測定を行っている。

施設	項目	単位	結果				基準
			6月14日	9月14日	11月	1月	
1号炉	採取日		6月14日	9月14日	11月	1月	-
	報告日		7月22日	10月11日			-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.028	0.078			5
2号炉	採取日		6月7日	8月9日	11月	2月	-
	報告日		7月4日	9月8日			-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.088	0.12			5
3号炉	採取日		5月31日	7月6日	11月	12月	-
	報告日		6月26日	8月7日			-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.00037	0.0000096			0.1
動物炉	採取日		6月23日				-
	報告日		7月20日				-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.42				5
成形品※	採取日		5月31日	12月			-
	報告日		6月26日				-
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry	0.011				3
主灰※	採取日		5月31日	12月			-
	報告日		6月26日				-
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry	0.0022				3

※採取場所については、排ガス：各煙突、主灰：3号炉主灰コンベア、成形品：灰処理設備成形品コンベア

※主灰：焼却灰は排ガス中に含まれる飛灰(ばいじん)と炉内に残る主灰に分かれる。当センターでは炉の形式により3号炉のみで発生する。

※成形品：1、2および3号炉の飛灰をまとめて灰処理設備にて熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い埋立処分できるようにしたもの。